

第64回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日 時：平成26年10月14日（火）15：35～16：41

場 所： 【吹田】 ICホール4階 会議室

【豊中】 文理融合型研究棟3階 304会議室

出席者：原田委員長（理）、荒木（基）、藤原（工）、伊藤（ナノセンター）、竹田（産研）、
宇野（薬）、笠井（工）、保田（工）、酒井（基）、宮坂（基）、吉田（博）（基）、
吉田（陽）（産研）、萩行（レーザー）

連絡事項

委員長から、前回（9月9日）開催の第63回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 社会人教育後期始業式（10/3）と特別講義の開催結果について

委員長から、資料3に基づき、社会人教育後期始業式と特別講義の開催結果について報告があり、続いて伊藤委員から補足説明があった。

2. 2014年度土曜講座「ナノテクノロジーデザイン特論A」の開講について

伊藤委員から、資料4に基づき、2014年度土曜講座「ナノテクノロジーデザイン特論A」の開講内容について報告があった。

3. 次年度社会人教育のプログラムの作成方針について

委員長から、資料5に基づき、次年度社会人教育のプログラムの作成方針について報告があり、続いて伊藤委員から補足説明があった。

4. INSD NanoScience Video Exchange Lectures 2014 (10/10, 17, 24,31、with Groningen) の開催について

委員長から、資料6に基づき、INSD NanoScience Video Exchange Lectures 2014 の開催内容について報告があり、続いて伊藤委員から補足説明があった。

5. 第2回ナノ理工学情報交流会（9/30）の結果について

委員長から、第2回ナノ理工学情報交流会の結果について報告があり、続いて伊藤委員から補足説明があった。

6. 産学官連携問題委員会報告について

委員長から、資料7に基づき、産学官連携問題委員会の結果について報告があった。

7. その他

・委員長から、平成27年度部局年度計画の作成について、作成に関する委員の構成員を原田、荒木、藤原、宮坂、竹田及び伊藤とすることの報告があった。

・委員長から、資料8に基づき、達成状況評価書（平成25年度）（案）について、資料のとおりとなっている旨の説明があり、特段の意見なしとしたことの報告があった。

・委員長から、JICA/ODA-JST プログラム「地球規模課題対応国際科学技術協力

(SATREPS)」へのマレーシアとの連携による再申請を行うことの報告があった。

- ・吉田博委員から、「ポスト「京」で重点的に取り組むべき社会的・科学的課題に関するアプリケーション開発・研究開発」プロジェクトにCMDグループが関連する2課題について、ナノサイエンスデザイン教育研究センター名で申請することの報告があった。

【審議事項】

1. 副専攻プログラム、高度副プログラム、科目等履修生高度プログラムの次年度申請について

伊藤委員から、資料9に基づき、平成27年度開講予定科目について説明があり、審議の結果、承認された。

2. 次年度大学院教育の新規プログラムについて

伊藤委員から、資料10に基づき、博士後期課程副専攻プログラムの設置等について説明があり、審議の結果、承認された。

3. センター及び人材育成プログラムの将来構想について

伊藤委員から、センター及び人材育成プログラムの将来構想について説明があり、種々意見交換の結果、スーパーグローバル大学院の採択状況、他機関等の動向を踏まえて、連携等について継続して審議していくこととされた。

※次回開催日程について

今回は、平成26年11月11日（火）15：30から吹田地区はICホール4階会議室で、豊中地区は文理融合型研究棟3階304会議室にて開催予定